旭ヶ丘キリストの教会
主日礼拝順序
２０２２年８月２８日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙　　祷		一　同
讃　　美※	讃美歌３「あめつちの御神をば」	一　同
主の祈り※	（聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください）	
教会学校	「ハンナの祈りと少年サムエル」	牧　師
讃　　美	讃美歌308「祈りは口より」	一　同
聖書朗読	エゼキエル4:1-3	
奨　　励	エゼキエル書の福音(第2回)	牧　師
主　　題	**「わが民よ、私に返れ」**	
讃　　美	讃美歌517「我に来よと主は今」	一　同
献　　金	献金と感謝の祈り	
聖　　餐		
頌　　栄※	讃美歌541「父、御子、御霊の」	一　同
祝　　祷※		牧　師
来週の箇所	**第二テサロニケ書　1:13-17**	

※印のところでは御起立下さい。

☆　はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申しあげます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
☆　私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
☆　献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです（２ｺﾘﾝﾄ9:7）。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
☆　キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
☆　第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
☆　二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会　ニュース

《今週の歩み》
８/28(日)聖日礼拝19:Zoom牧師会
　/29(月)
　/30(火)
　/31(水)
９/１(木)10:00聖研
　/２(金)
　/３(土)13-16子供ｵｰﾌﾟﾝﾊｳｽ

《祈りの課題》
①コロナ禍の速やかな終息のために
②礼拝に来れなかった人々のために
③教会学校の子供たちが救われますように

良書ハイライト

「本当の道は一本しかない」

(「幸いな人」2022年8月号:ささきみつおの一期一会　より)

「分け登る麓の道は多かれど、同じ高嶺の月を見るかな」(**富士山の山頂に達する道は一本ではない。いろいろな麓から登ることができる。だから、真理への道、天国に到達する道も、いろいろな道があってよいのだ。**)とよく言われる。

こうして、人々は様々な良さそうな「教え」を信奉し、あるいは一つの良い「教え」からもっと良い「教え」へと遍歴し、むなしくさまよい歩いている。何かの良い「教え」を実践することによって、本当の真理、本物の命を得ようとしているのである。

「**朝(あした)に道を聞かば、夕(ゆうべ)に死すとも可なり**」儒教の創始者、孔子は晩年になってこう言った。いくら自分で考え、良い「教え」を実践してみても、孔子にはその道が分からなかった。孔子ほどの偉大な人物が、なぜ分からなかったのだろうか？

生まれながらにして罪を内に持つ人間には、誰一人として、良い「教え」を実行する力がないということを、聖書は繰り返し説いている。自分はそれを完全に実践していると思う人がいるならば、それは自己欺瞞に過ぎない。自己欺瞞では、天国に行けるはずがない。

それでは、一体どうしたら真理に達し、天国に行けるのであろうか？それは、どうしたら(How)行けるかの問題ではなく、誰が(Who)連れて行ってくれるかの問題なのである。

「私は道であり、真理であり、命である。誰でも私によらないでは、父の御元に行くことはできない」とイエスは語っている(ヨハネ14:6)。「私こそは唯一の道であり、不変の真理であり、永遠の命そのものなのだ」と自ら断言しているのである。**「イエス・キリストを信じる者は、誰でも永遠の命を得る」**(ヨハネ3:16)のである。イエスというお方に連れて行ってもらうのである。

「**クリスチャニティの本質は、キリストの教えではなく、キリストご自身である。**」世界の仏教の碩学、鈴木大拙師はこう言っている。仏教の本質は、釈迦の「教え」にある。儒教の本質は孔子の「教え」にある。イスラム教の本質はマホメットの「教え」にある。しかし、キリスト教の本質は、キリストの「教え」にあるのではなく、「キリストご自身」であると喝破したのである。

もし孔子がイエスと出会っていたら、「ああ、イエスよ、あなたこそが私が生涯をかけて探し求めていた道です！あなたが唯一の道なのです！もはや、いつ死んでも心残りはありません！」と歓喜して絶叫したに違いない。孔子は最後まで謙遜な求道者だったのだと思う。

今や、人間の必死の努力にもかかわらず、世界的環境破壊、食料饑餓、経済破綻、全面戦争などによる「人類滅亡の危機」の可能性は、ますます高まっている。しかし、イエスを信じる者には、絶対的希望がある。それは「イエス・キリストは、再びこの地上に来て下さって、ご自分を信じる者たちを救い出し、やがては『新しい天と地』を創造して、そこに永遠に住まわせて下さるという、聖書の約束である。人間の歩むべき本当の道は一本しかない。